

いずみ
コミックス
HALF

北
内
徳
メ
ラ
ン
ク
リ
ツ
タ

でんぱゆっくり



ひとり娘… 愛花あいかの
処女膜を自分が
貫いた瞬間—

これまで地道に
築きあげてきた
家族という定義…

やめ…て…ッ

ママの代わりだ

お前はママの
代わりなんかじゃ
ない!!

なれたら

おやこ
父娘の絆?

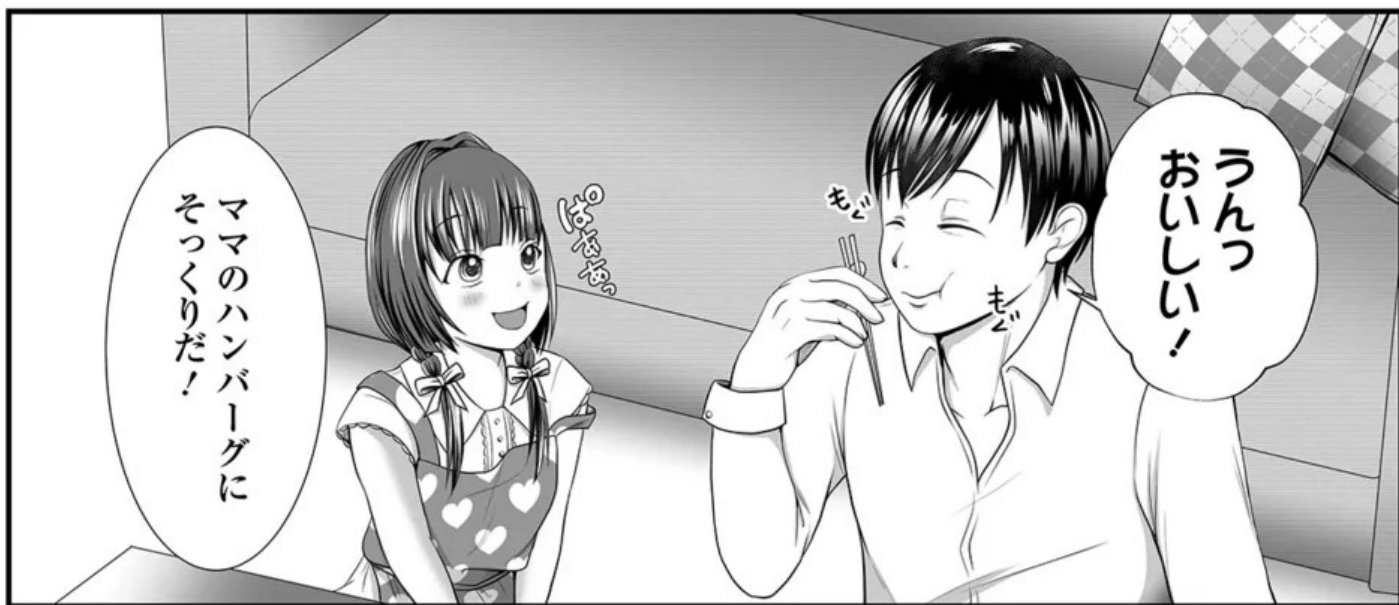
全てが粉々に崩れていく…

このこと
始まりは…

パ…ッ

キキ…





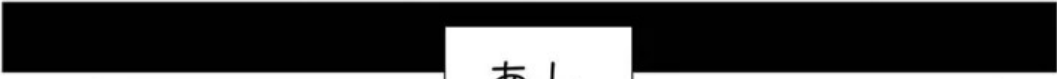
ママのハンバーグに
そっくりだ！

うんっ
おいしい！

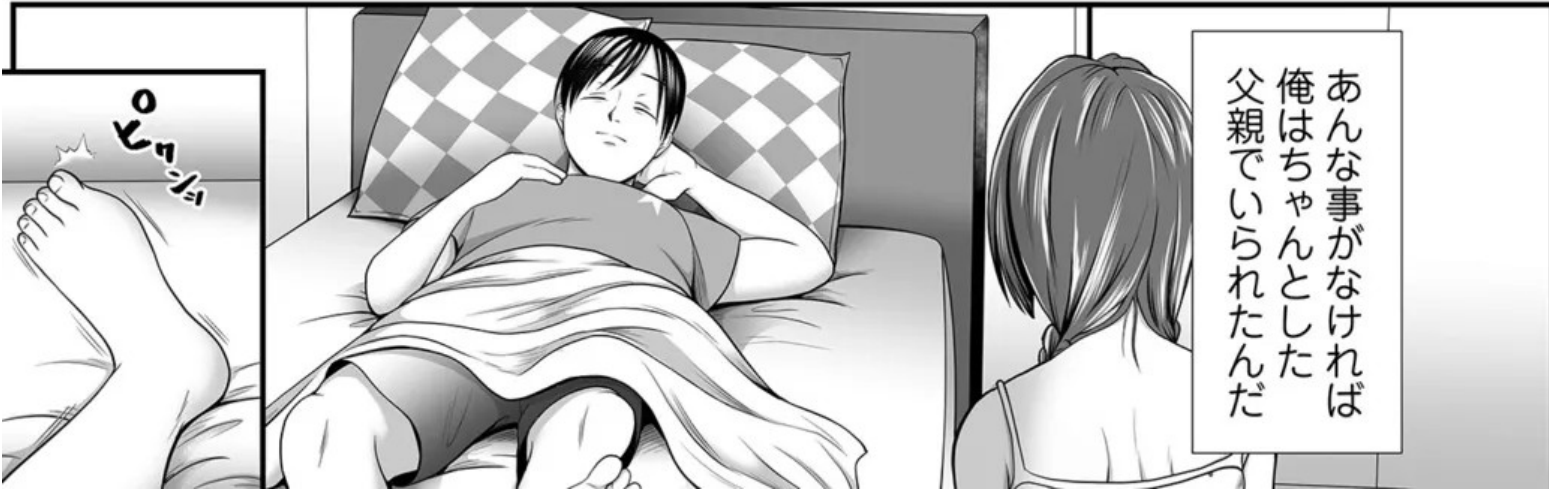


ママ
嫁が残していった
可愛い娘…
俺は愛花を立派に
育ててみせる

すごいぞ〜



しかし
あの夜…



あんな事がなければ
俺はちゃんとした
父親でいられたんだ

クワン



なっ...!?



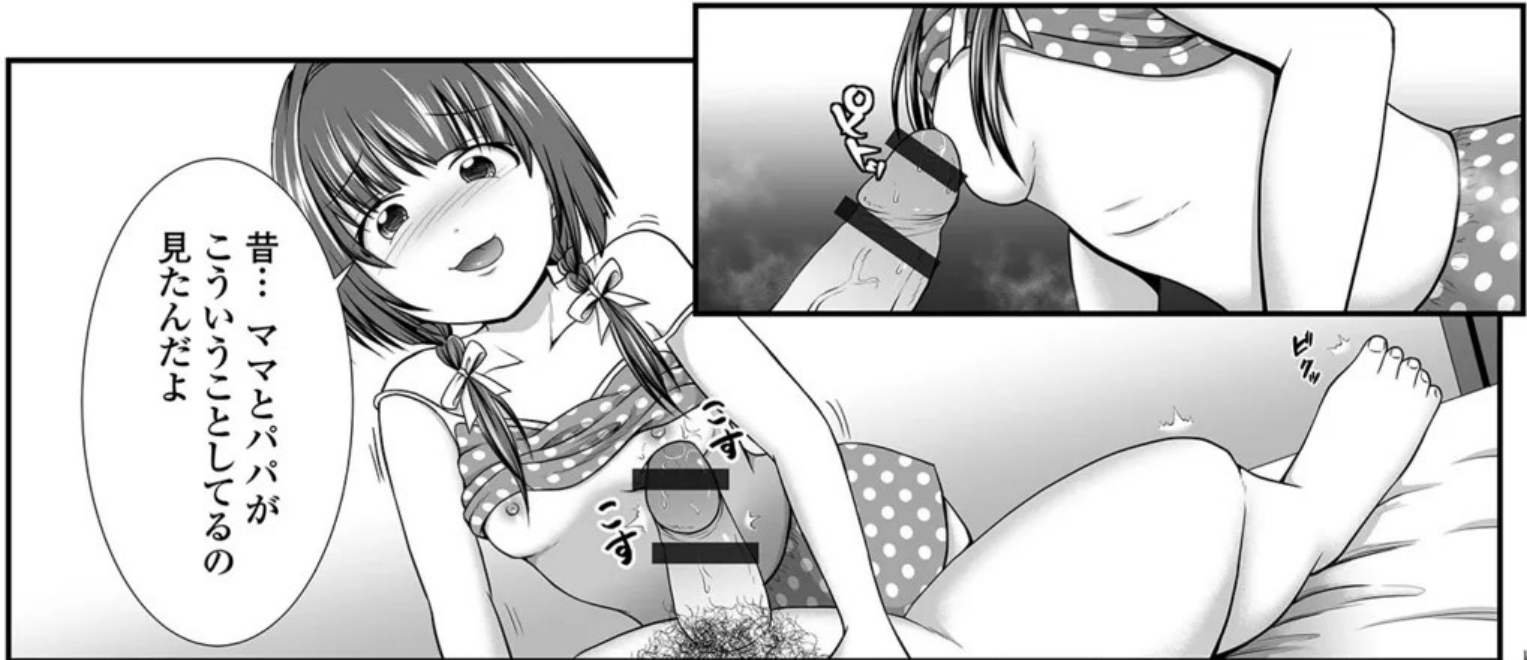
愛花はママの代わりだから...

久々の快感で—



実の娘にこんな事をされているのに...っ





昔…ママとパパが
こういふことしてるの
見たんだよ

アハハ



あい…かあ…ツ!

これって…
好きな人に
するんでしょ?



あッ…愛花…
もう…ツ!

ほらあ…

すっごく嬉しそう

パパ…あの時も
今も…

アハハ

アハハ



俺は父親として…
人として失格だ

トロ。



オトナちんちんって
すごいね…

パパ
♡

かわいい娘が
こんな事するなんて…



ビクッ
ビクッ



これからも仲良く
ずうっと二人で
暮らそうね…

この夜から愛花は
何度も俺の寢室を
訪れるようになった…

オチ

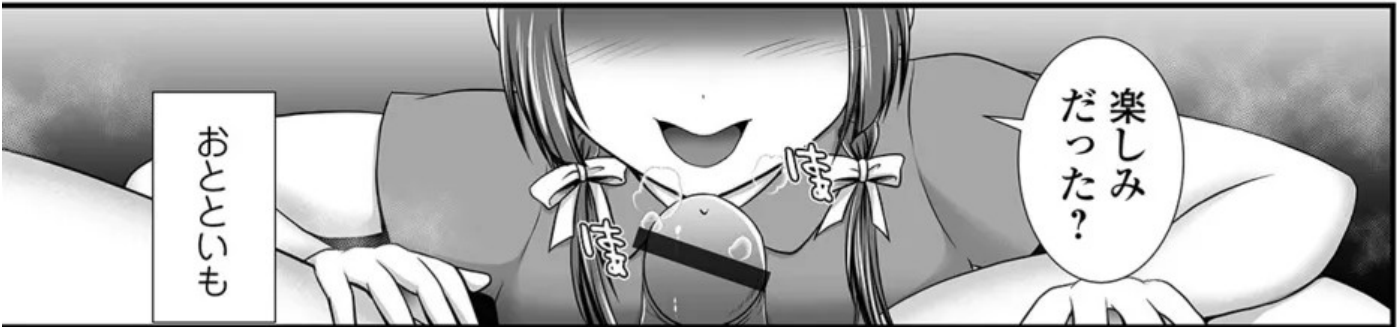


パパっ
手加減してよおっ
大人げない！

昼間はいつも通りの
可愛い愛花だった



夜に
なると…



楽しみ
だった？

おごとも



変なニオイ
するね…

きのうも



ママもこんな
変な気持ち
だったのかな？

今日も…

俺も愛花も普通では
なくなっていた



これは悪夢なのか？
俺の愛花はどこへいった？

ああ…

パパ一緒に
寝よ…



あつ



愛花！

愛花！！



ママの代わりに
なりたいの…

パパ…

あいか…？

俺の愛花はママの代わり…？



すぐ大きくなるね
パパの…

ちんちん♡

やめてくれ…！

今日も快感に
飲まれてしまう…！

やめてくれ…
ツ！！

愛花ア…！



なにが
好きな人と
するコトだ!!

パ...パ...?



おかしいだろ!
こんなの!!

怒らないで...ッ

父親と娘
なんだぞ!



だんだんママに
似てきて思い出した
のが辛いんだよ！

パツ!
!?



その目だ！
瞳が…
まなざしが…



ソツクリ
なんだ!!

イヤ!!

クワッ...

レロ



イヤ!!



あい...かは...

ママの代わり
なんだもんッ...

パパ!!

お前は...



何するの!!

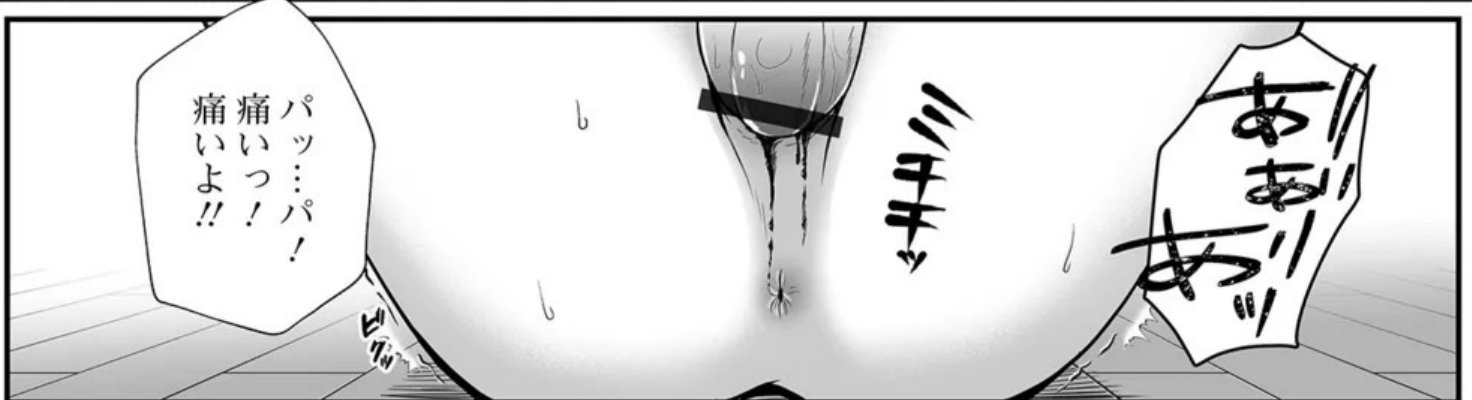
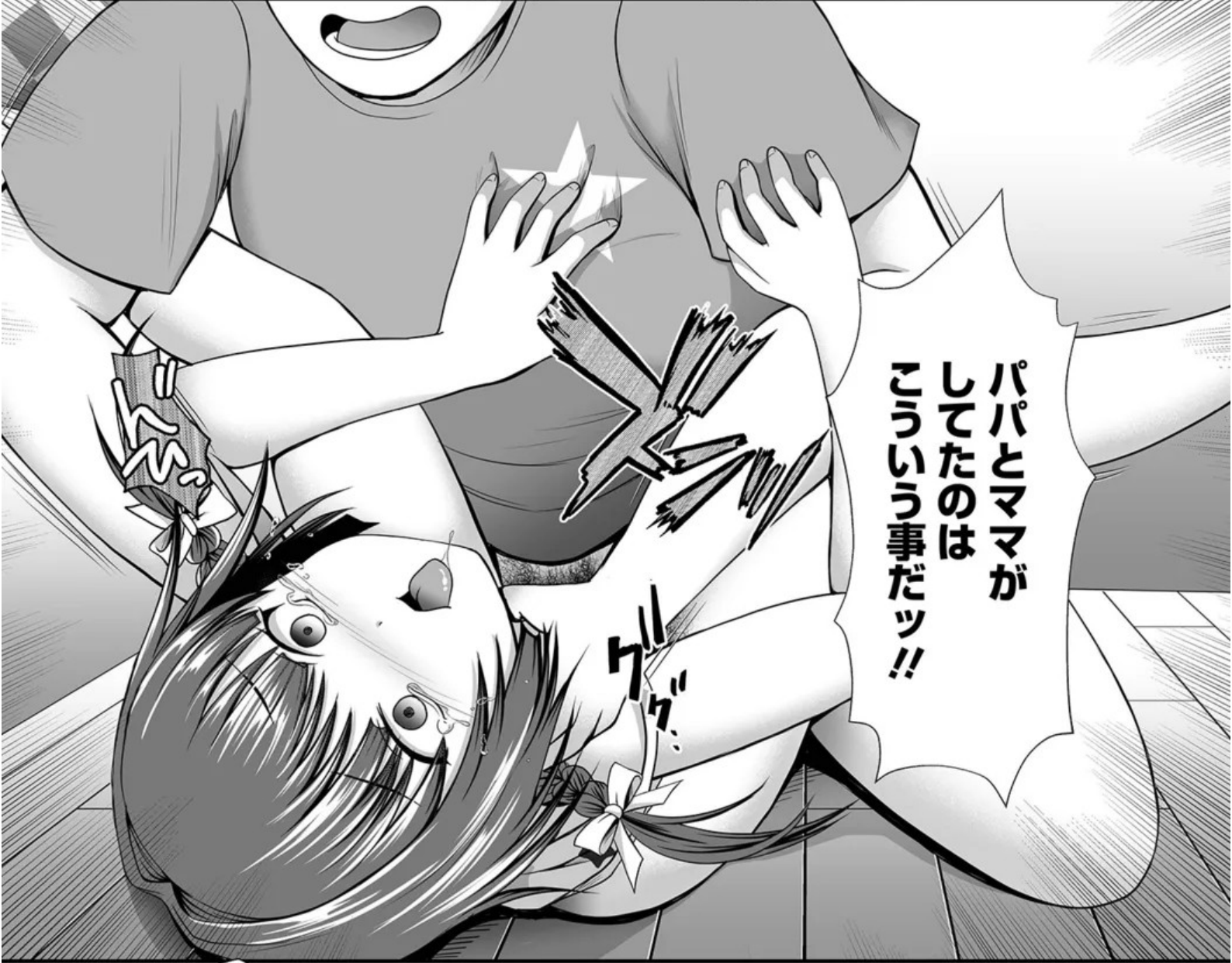
怖いよ...

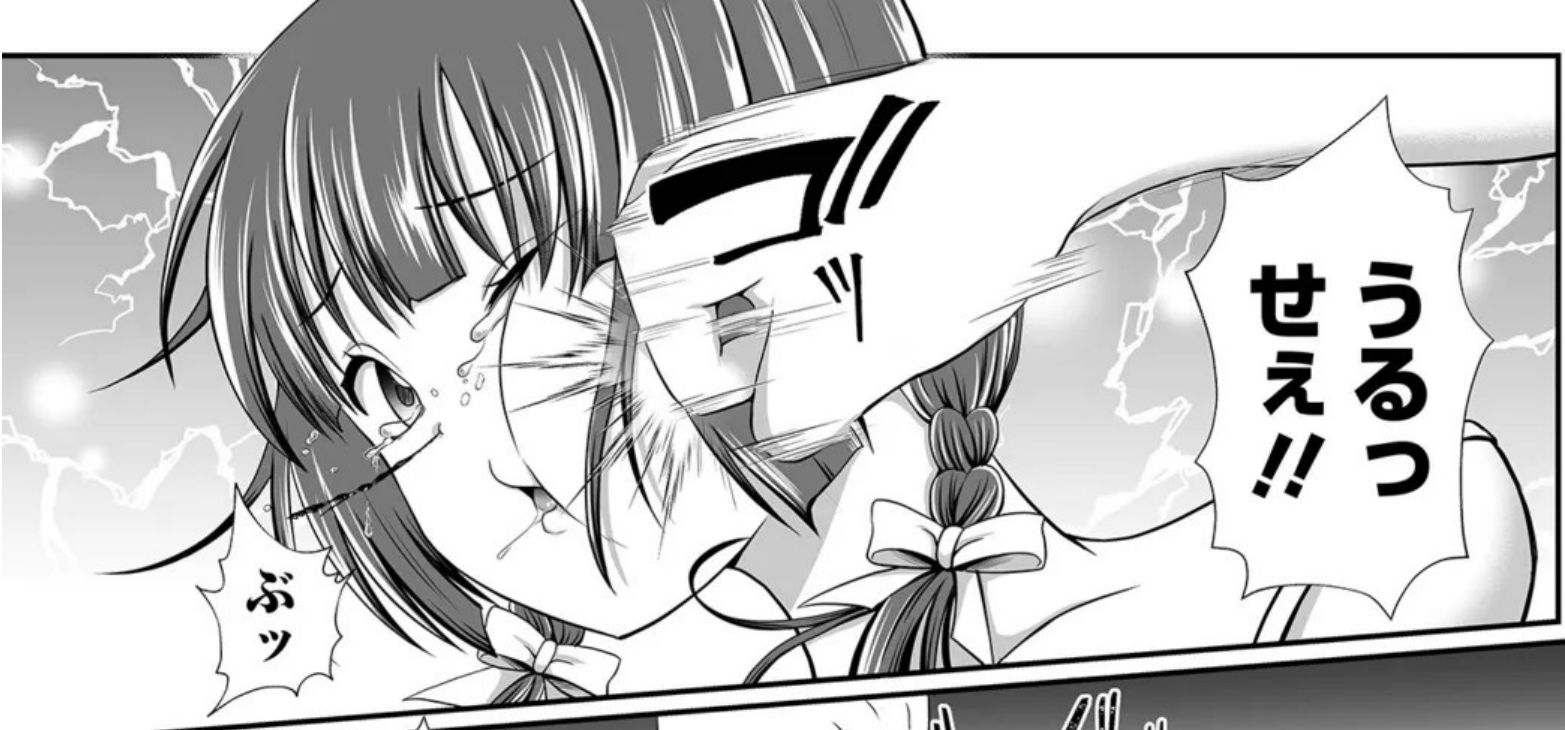
ママの
代わりなんかじゃ
ないんだよオ!!

ヒッ

ヒッ

ヒッ





うるっ
せえ!!

ぶッ



痛いよ
パパア!

ガッ

ん
あ
あ
あ
あ



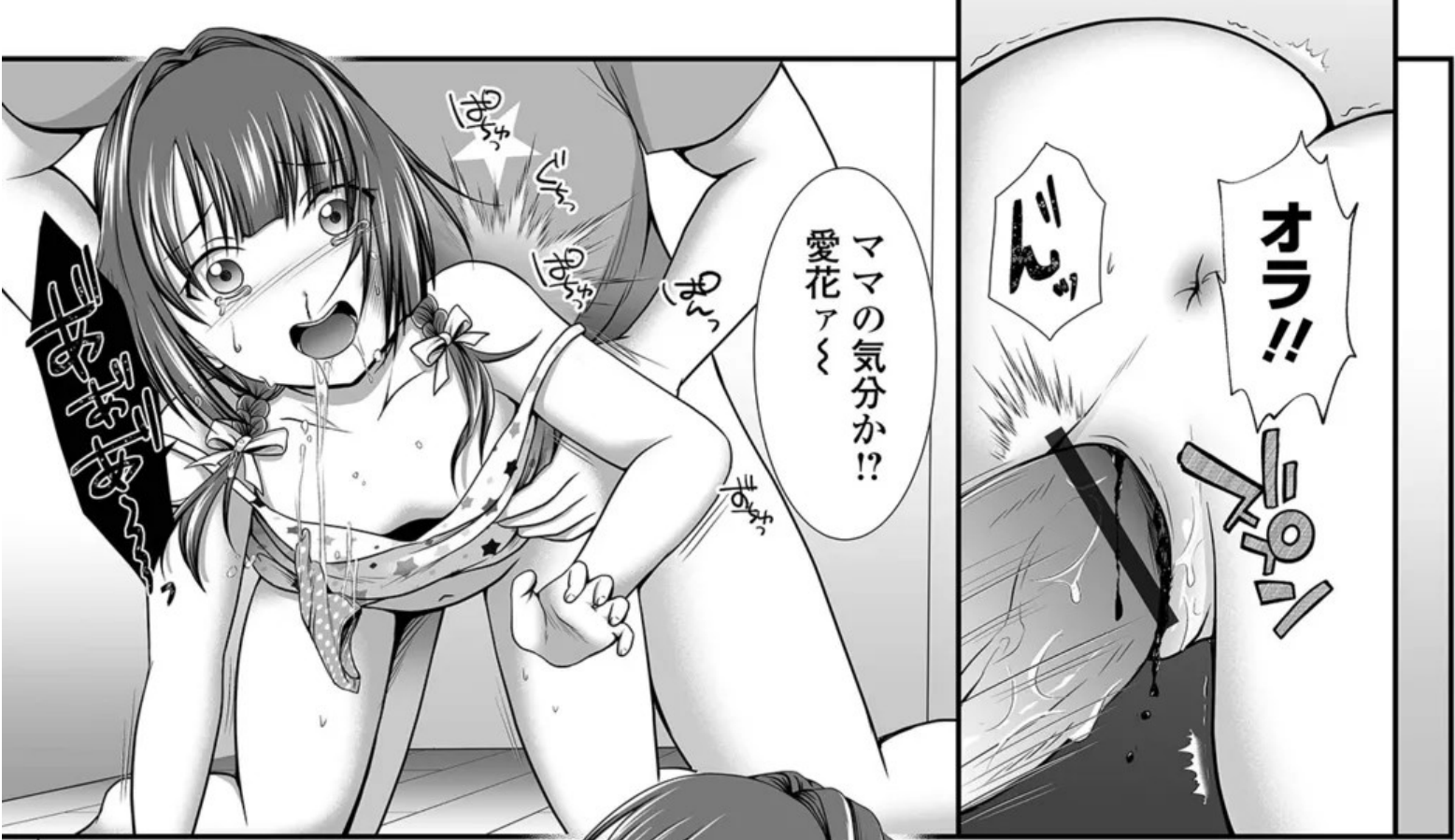
暴れたら
もう一発だ

いいか:
四つん這いから
動くなよ

パンツでも
啜えてろ!

レッ
レッ
レッ

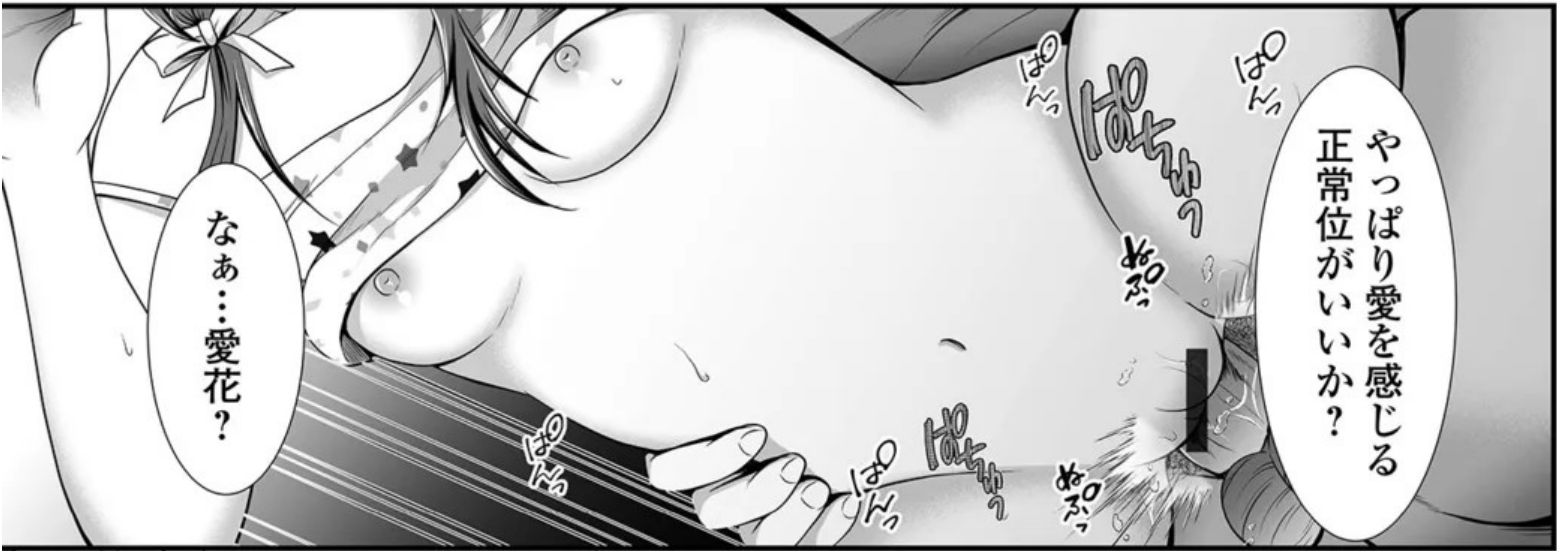
イ





愛花の腔中…
ママと一緒にだア

愛花ア



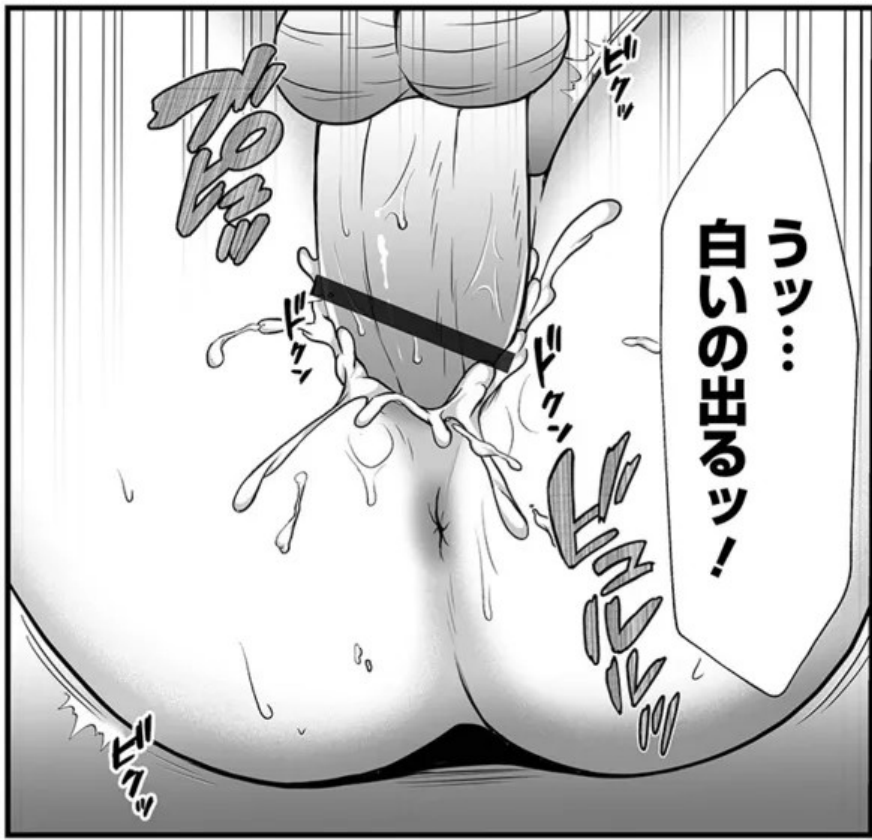
なあ…愛花?

やっぱり愛を感じる
正常位がいいか?



白いのがもうすぐ
たくさん出るぞお〜…

ほら…
パパにギユッて
してごらん



うっ…
白いのツツッ!



パパと…
赤ちゃん
作るか…?



やって
しまった…

あああ…
愛花…ツ

…
…



自分の娘を
犯してしまった…

ごめん…
パパは最近の愛花を
どうしていいか…
分からなかったんだ

許してくれ…

おかしくなっていたんだ：
こういう事はもうやめよう

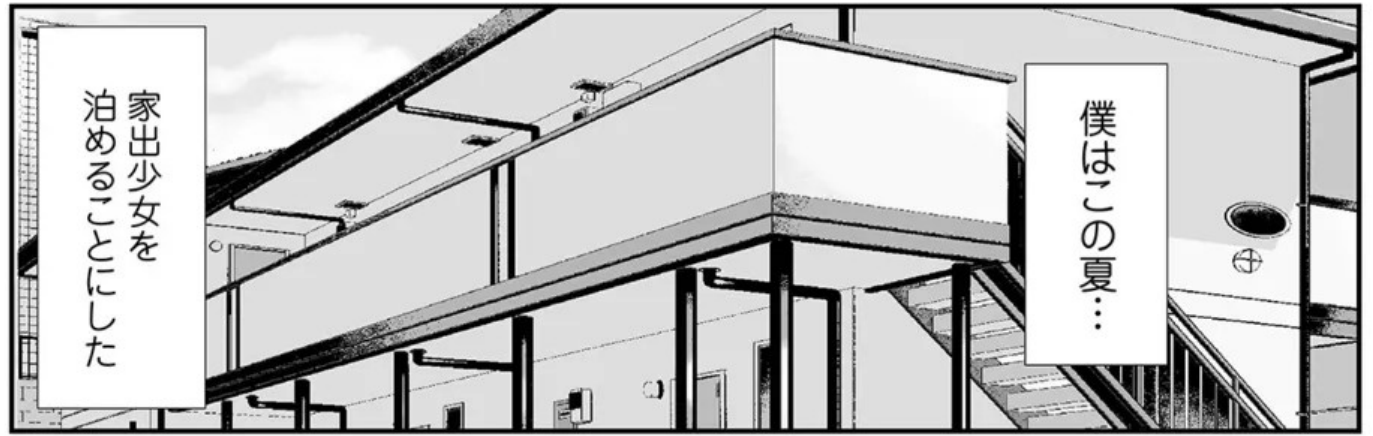
ママの代わりなんて
しなくていいんだ

パパあ？

やっと…

ママの代わりに
なれた気がする

◆おわり◆



僕はこの夏…

家出少女を
泊めることにした



あの子に
似ていたから…

あっ…

はい

あんたが
タナカ?



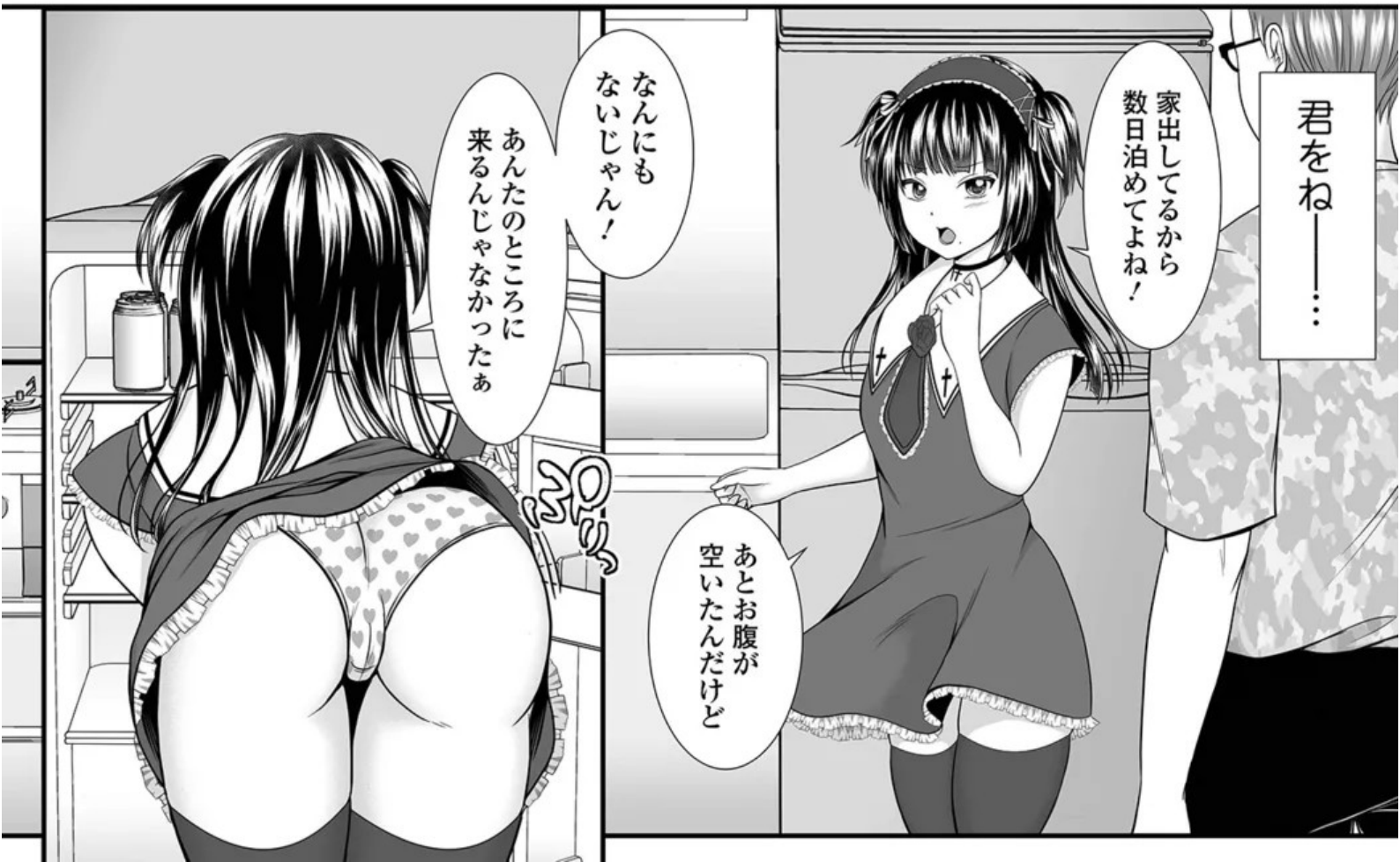
私はアゲハ!
連絡したよね?

暑いから早く
家に入れてよ

あの子



学生時代の
ある出来事から



聞いてんの
このブサイク
ッ!!



ねえ!



うるさいっ!
調子にのるな!!

きやっ!
きやっ!

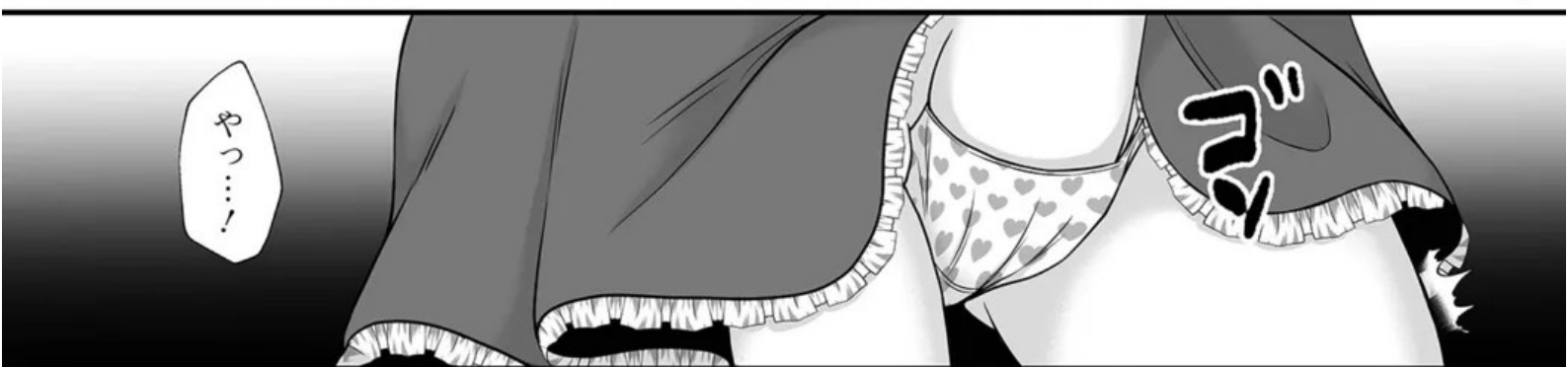
言うことまで
あの子とソックリだ



ちよ...
苦しッ...!

んっ...ぐ...

クワッ...



やっ...!

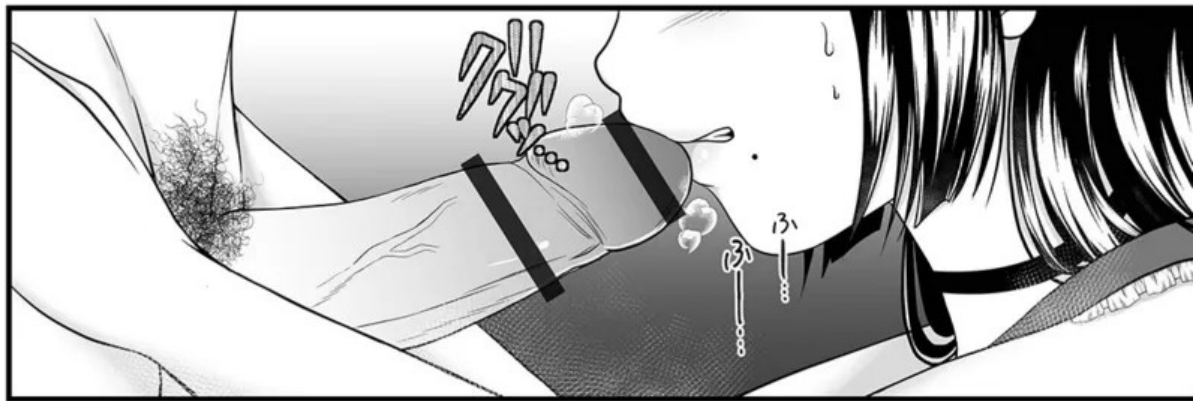




早く…

舐めてよ
アゲハちゃん

本当はフェラなんて
した事ないんだろ？



小さい唇…
あの子と一緒にだ



口元のホク口は
なかったかなあ



数日間一緒に
居るんだから
仲良くしようよ



君のうるさい口が
僕の臭いちんぽを
啜ってるなんて！

んっ

くちゅ

くちゅ

くちゅ



気持ちいいッ

キモチイイ！



ぞまおみる!!

んっ



くちゅ

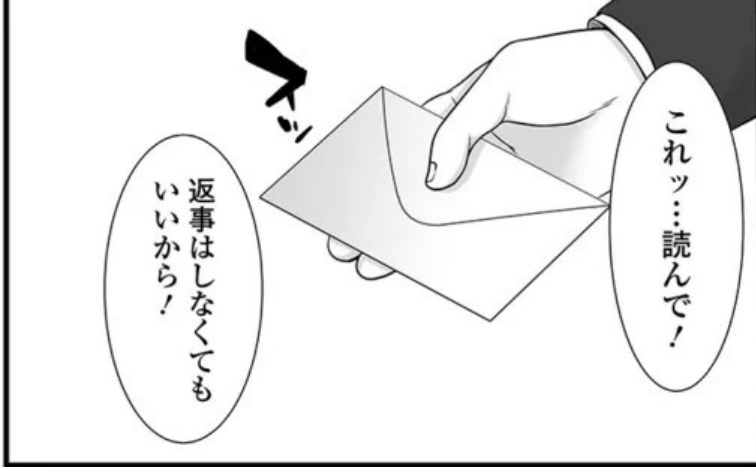
んっ



僕のトラウマは
10年前に遡る……

最低!!

キモいッ



それから変なあだ名で
最悪な学校生活を過ごした

そんなのは
もう嫌だ

キモいッ

クソ!
クソがッ!!

何
すんの!?

あの子みたいない
黒髪は見たくない

僕は今日
変わるんだッ!!

君を見つけたのは
必然だったんだ……

僕の考えた
計画……

この変態！
外せッ！！

犯罪者！
ブサイク！

ゴミッ！！

それは

過去を

克服すること……

本当に
似てる……

やつ……
キモい！



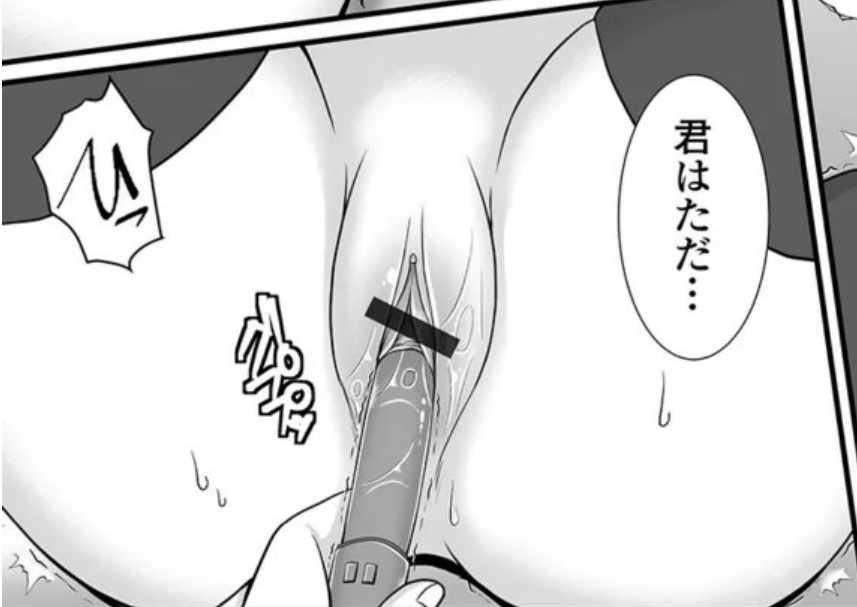




そうだなあ



私が…っ何した
っていうのよ!



君はただ…



あの子に…

抜いてよおおッ!!



似てただけ
かなあ

あーっ

あぁっ

気持ち悪いッ



はぁ

はぁ
はぁ



これは
どうかな



おっ...?
まさか感じてる?

感じてなんか

ないッ!!

うわ...

うわ...

うわ...

うわ...



あの子のアソコも
こんなのだったのかな

もう
やめてよお！

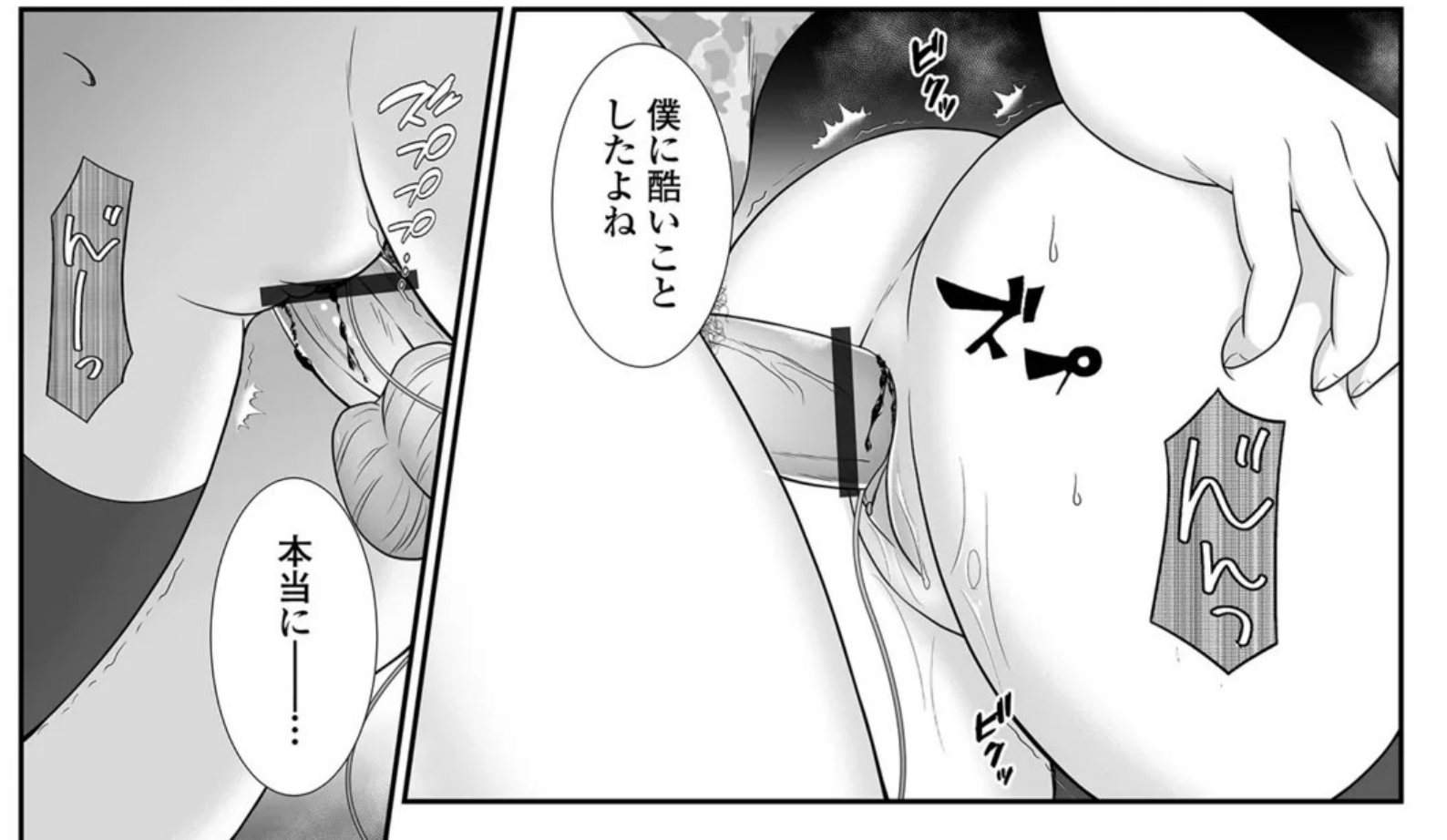
家に
帰してツ!!

何言ってるんだよ
僕の計画は
これからが本番だ…



コンドームは
要らないね

あの子は彼氏と
生でセックスしてる
って聞いたし



僕に酷いこと
したよね

本当に……



好きだったのに!!



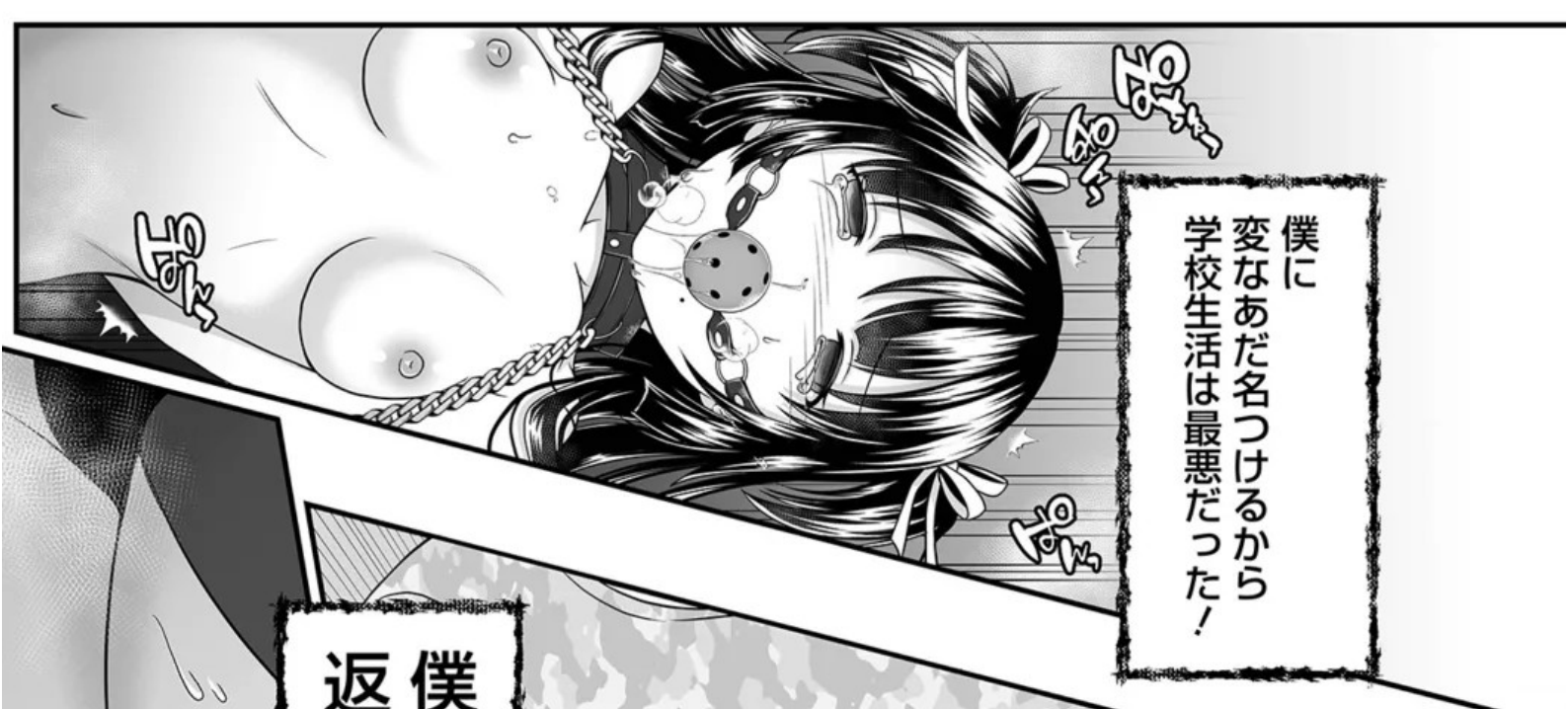
君に渡したラブレターみんなで読みやがって!



お前が…ッ

笑いやがって!

…!!

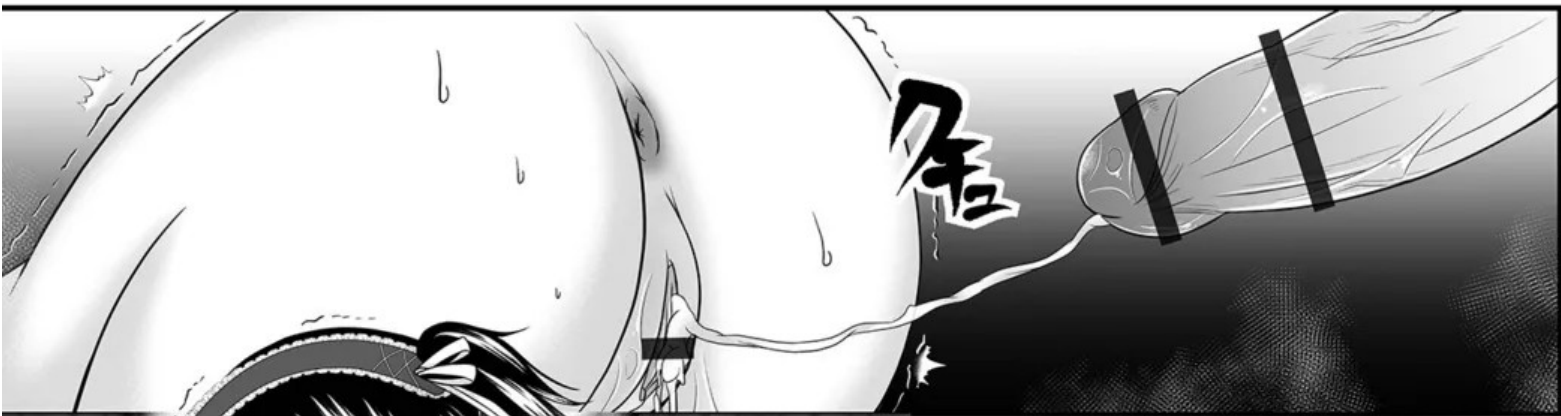


僕に
変なあだ名つけるから
学校生活は最悪だった！



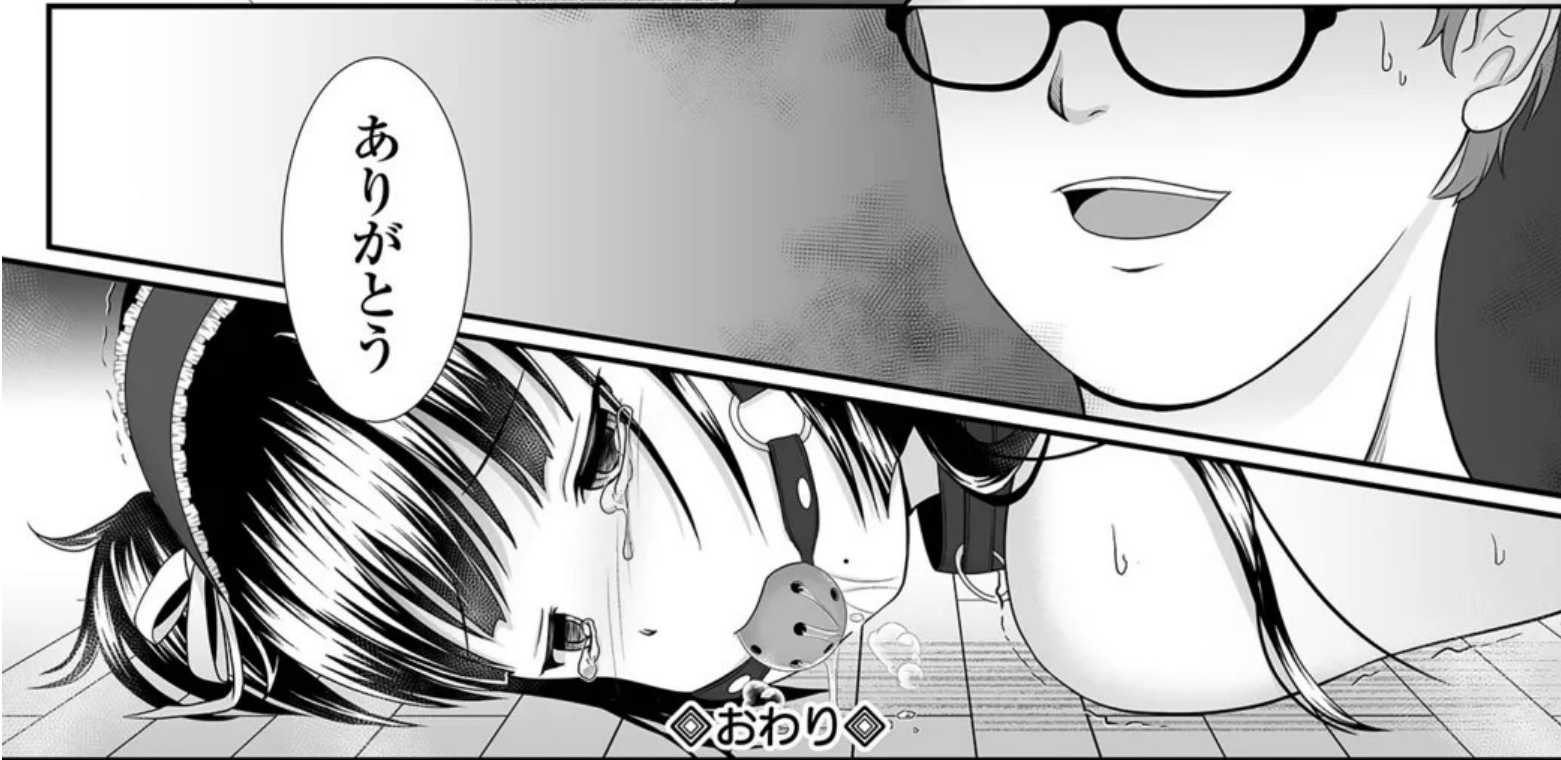
償え！

僕の人生を
返せ！！



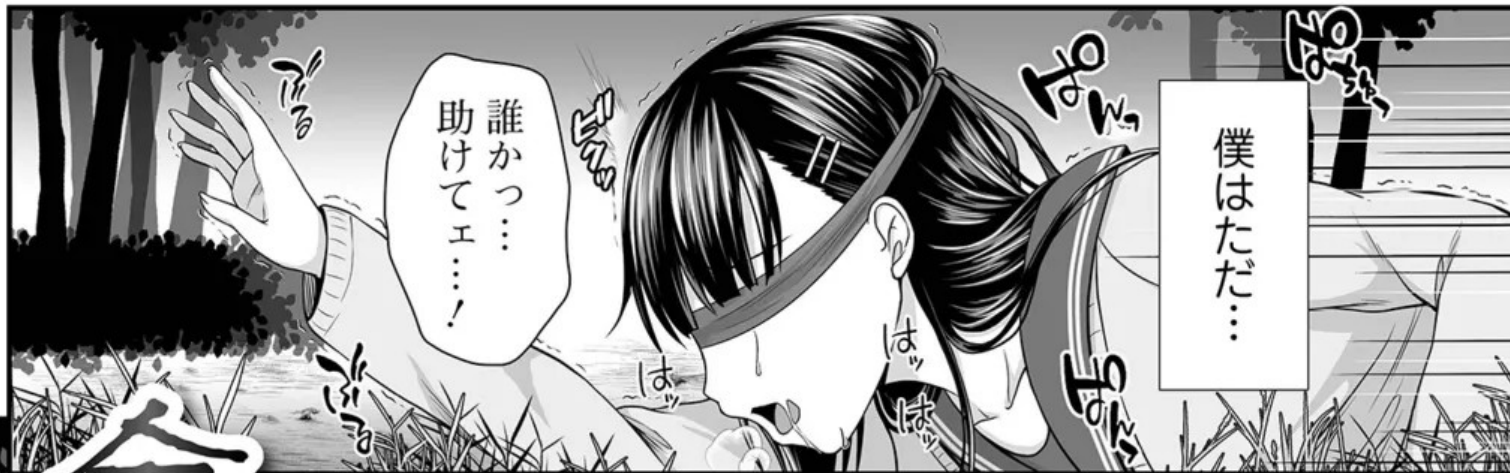
アゲハちゃんの
おかげだ…

…これで嫌な思い出を
忘れられそうだ



ありがとう

◇おわり◇



僕はただ…

誰かつ…
助けてエ…!

金栗犀の季節



犯され泣き叫ぶ
帆乃花を

見ていることしか
できなかつた…



それは秋——：
10月25日のこと
だった

ねえ翔太……毎日
一緒に帰らなくても
いいんだよ？

最近 強姦魔が出るって
噂だしひとりで帰すわけ
には……って聞いている？

帆乃花には
一度振られたけど
好きなのは変わらなかった

あつ……金木犀の
香りがする
秋だねえ

綺麗な子だった





そっか…



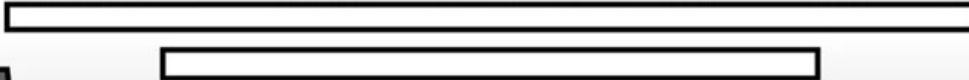
ごめん今日は
これから塾なん
だわ

どこから金木犀の
香りがするんだろ
見に行かない？



卒業前にちよっと
子供っぽいことした
かったただだよ
勉強頑張ってるね

そんなふうには笑うから
いつまでも僕は
帆乃花の事が…



何となく塾の帰りに
同じ道を通ってみた

こっちから
金木犀の香りが…

それを見たのは
この後だった



ザッ



……
そんな——

はあ
はあ

あ……ああ……
はあ

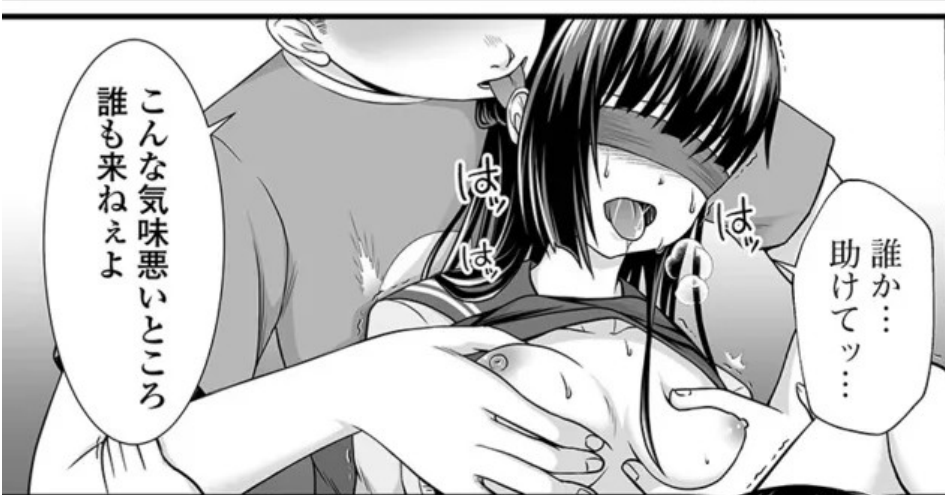
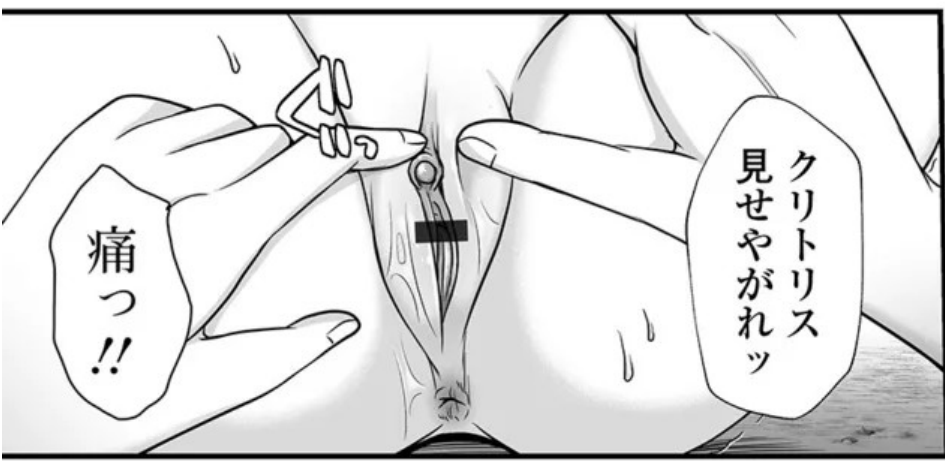


イヤアツ
やめて!!

さっさと挿れろって!
俺も早くやりてえ

いっ

帆乃花——…!?





痛ア…ツ

助けなきや
いけないのに



やめてツ…
抜いて…よ!

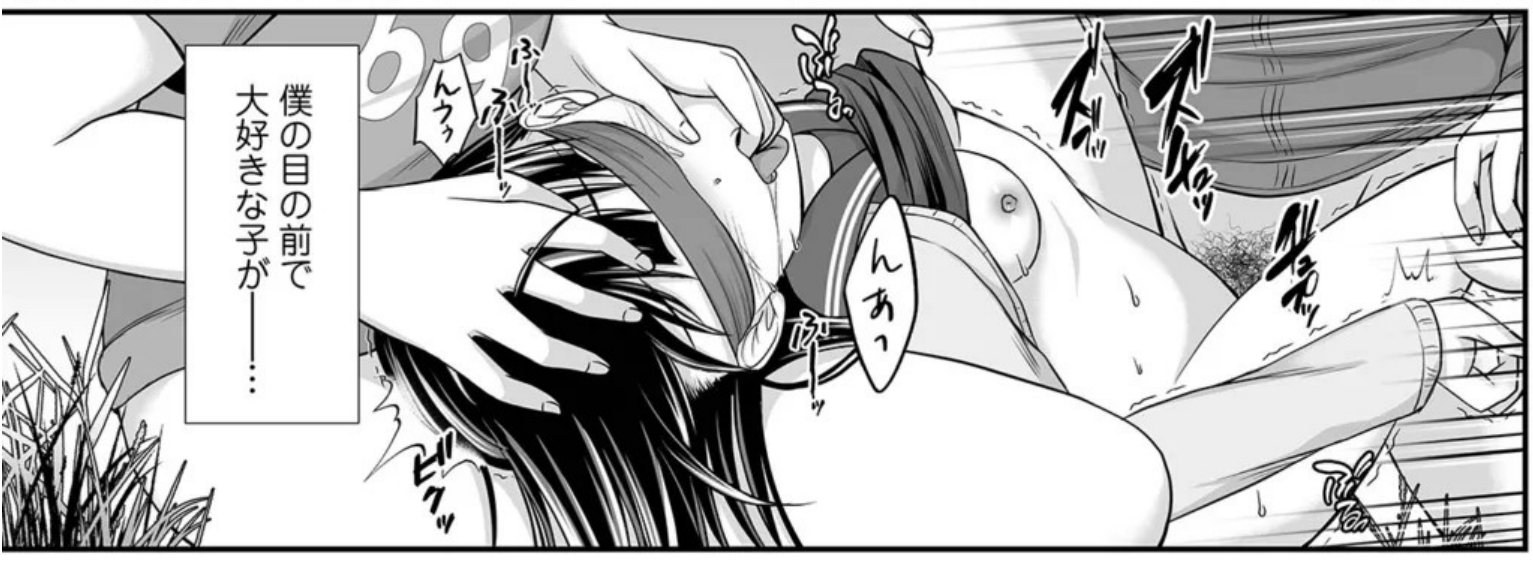
怖くて
動けない…



おやおやおやお

ビクッ

うおっ
やつべえ!
LOMAN
きっつー!



僕の目の前で
大好きな子が…

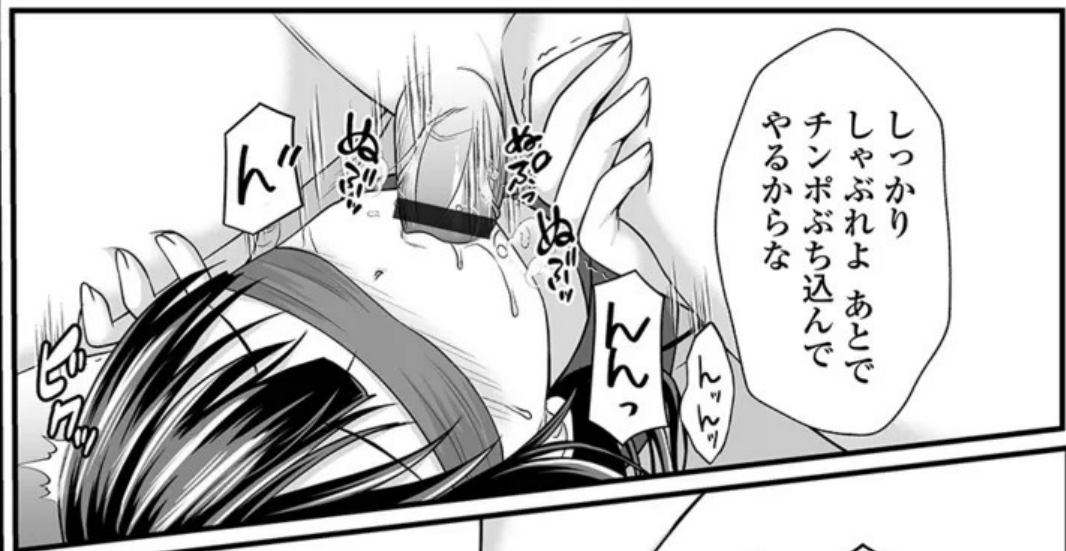


犯されているのに...

歯当てんなよ 折っちゃうぞ



僕は最低だ



しっかりしゃぶれよあとでチンポぶち込んでやるからな

ん

ぬ

ぬ

ぬ

ん



ん

あー... もう出さっ



尻の穴も
小せえな

クッソン…もう
いきそうだ



締め付けてきやがる…
感じてんのか？
クンピッチだな！

出すぞッ



すっげえザーメン！
妊娠するかもな！！

いつ…や…

犯され捨てられた
帆乃花はまるで

金木犀の花の湖に
浮かんでいるよう
だった

穢されてしまった
僕の特別……

誰かいるの!?

キャッ!?



僕を振った
帆乃花の唇...
...



いやッ!
やめて!!

もっ...
許して...

全てを汚されて
しまったから...





あんな奴らのより
僕の精子でいっぱい
したい…

もっ…やめて…
翔太はそんなこと
しないよね…



えっちなことっ…
お勉強より楽しい
よねわかるよ…

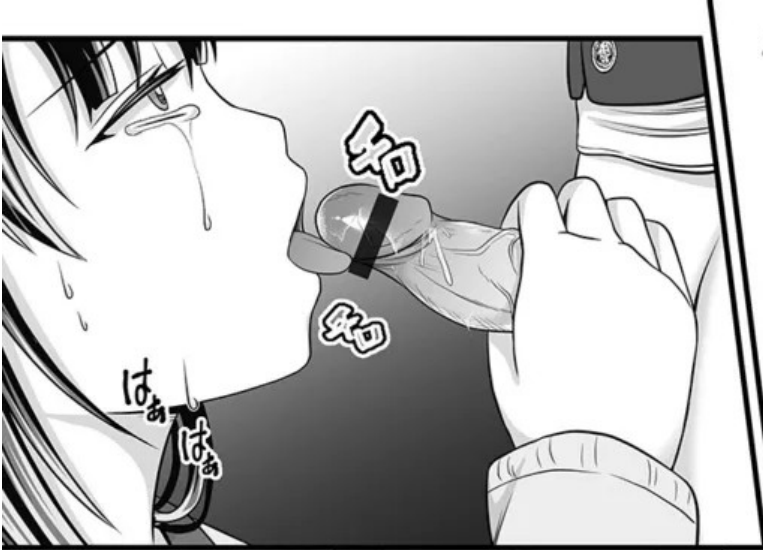
ズルい奴…

でもっ…
もうやめて
お願い…っ

そうだっ…口で…
口でしてあげる
だから…ねっ…

そうやって
いつも俺のこと
たしなめるんだ

は…は…



私のことが
好きなんですよ…?
イっていいんだよ

これが終わったら
全て忘れてあげるから
もう…やめて…



こんなの…
僕の好きだった
帆乃花じゃない



こんなに知らない奴らの精子でいっぱいだ!



好きだッ 好きだッ

もう何もかもめちやくちゃだ!!

嫌いッ

大嫌いッ

最初から
見てたんで
しょ…弱虫…

絶対に…
許さないから…

そう言った
帆乃花の言葉を

金木犀の季節が
来るたびに思い出す
のかもしれない

◇おわり◇



んっ…

これは…
AVじゃなく



スゲ…
必死に声抑えて

本物の
セックス中…!!



…
抑えた喘ぎ声と性器同士が
擦れる音だけが響いて…

ケツ穴ッ
すげッ…
チン「ちぎれぞ…





ムムム
ククク
ムムム
ククク

ククク
ムムム
ククク
ムムム

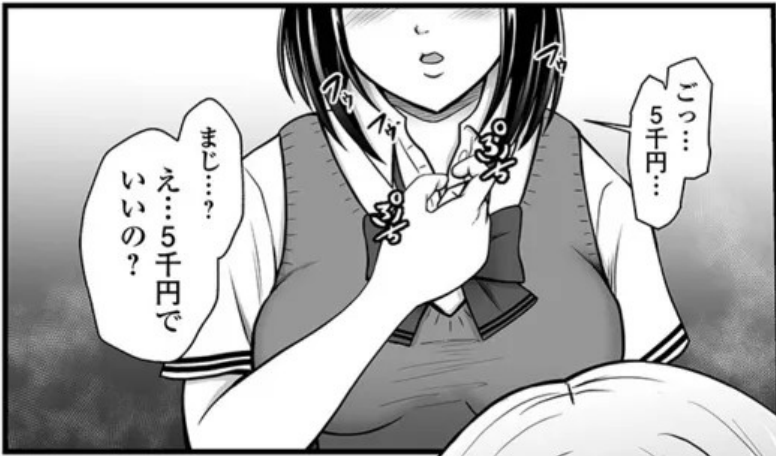
ムムム
ククク

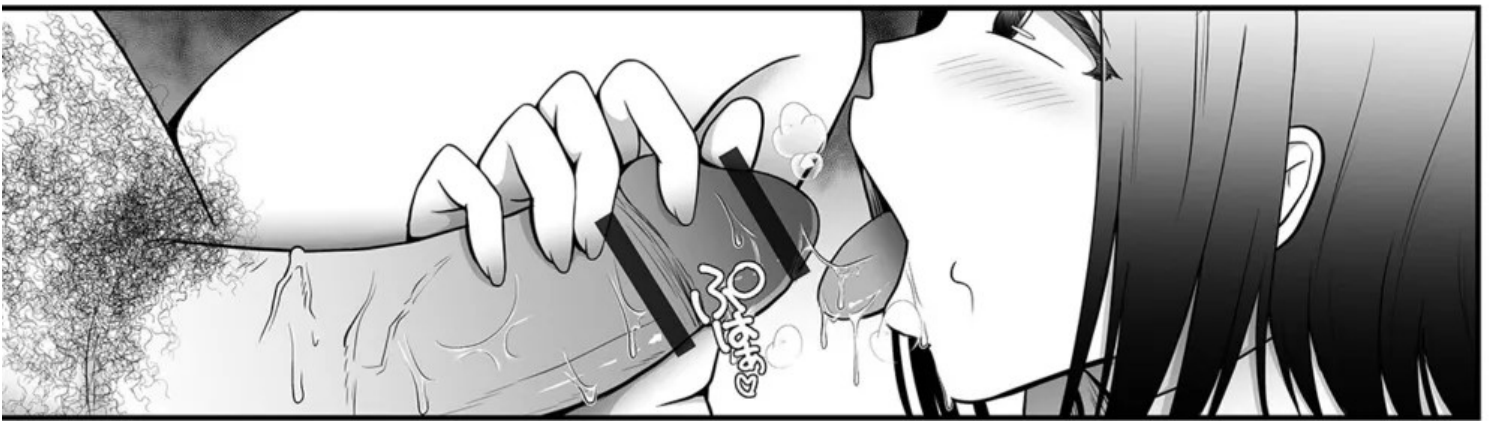
ムムム
ククク

ククク

ムムム









ニャッ

ニャッ

ニャッ

あッあッ
音ッ...やほッ...

イッても
いいからよ...?

まだまだして
あげまらふあ...♥

チッ

チッ



アッ

アッ

アッ



あッ
イクッイクッ

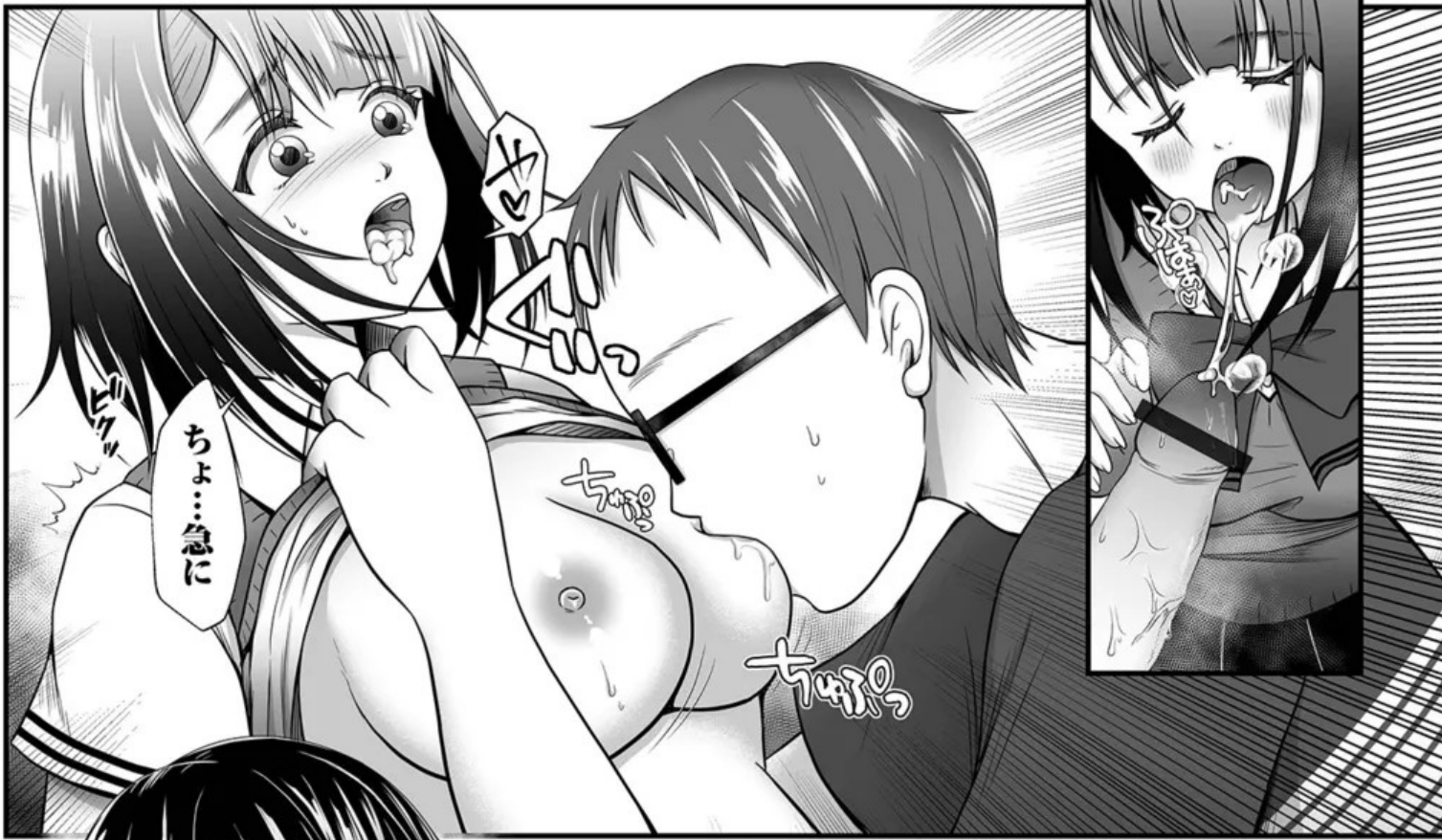
んあ...ッ

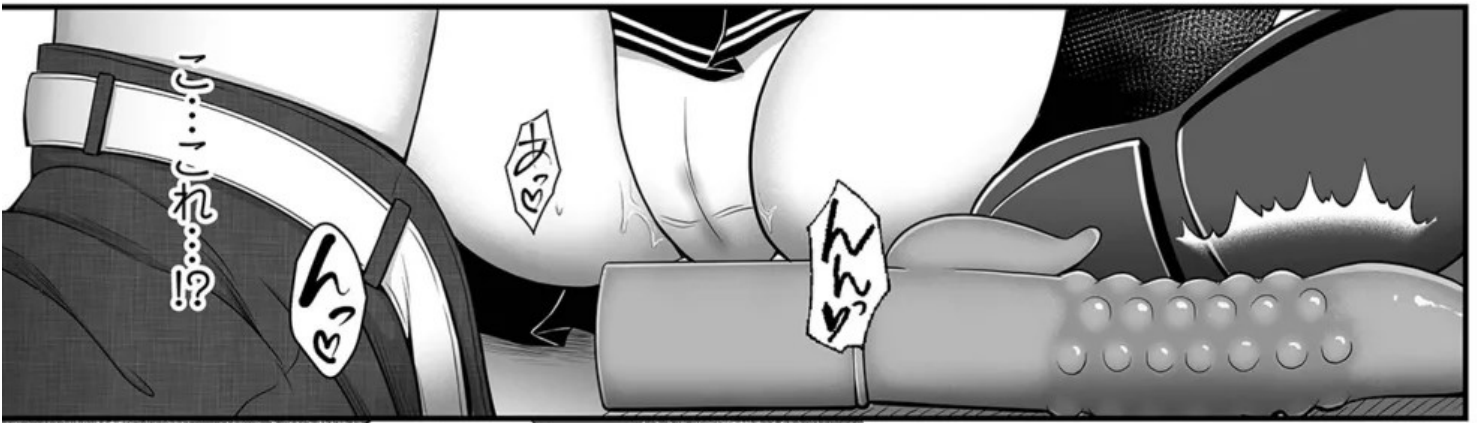
あ...ッ

アッ

アッ

アッ







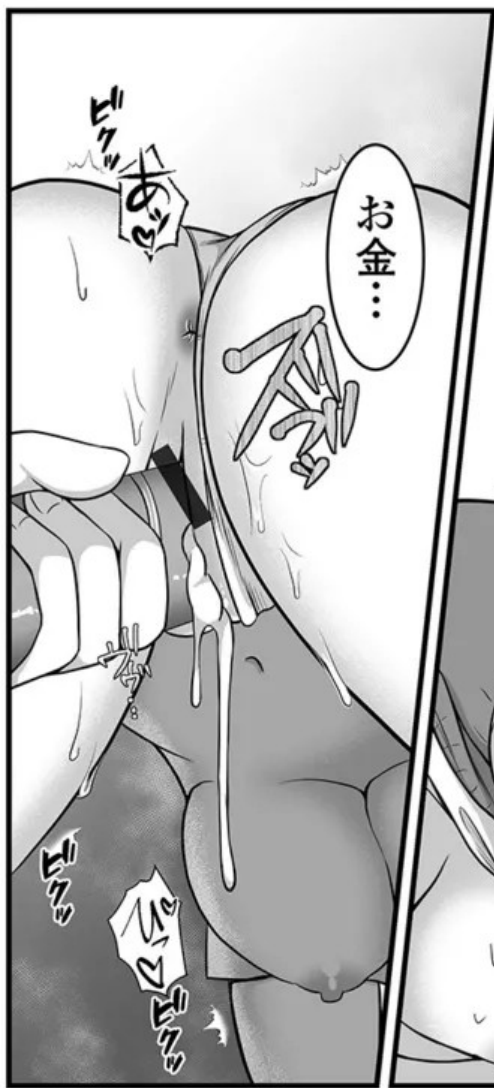
腰を動かすたびに
締めつけがキツく…！



どんどん
湧き上がって







お金...



えっ...今はちよつと...ッ



ひなみちゃんてさ...

アナルもいけるんだよね？

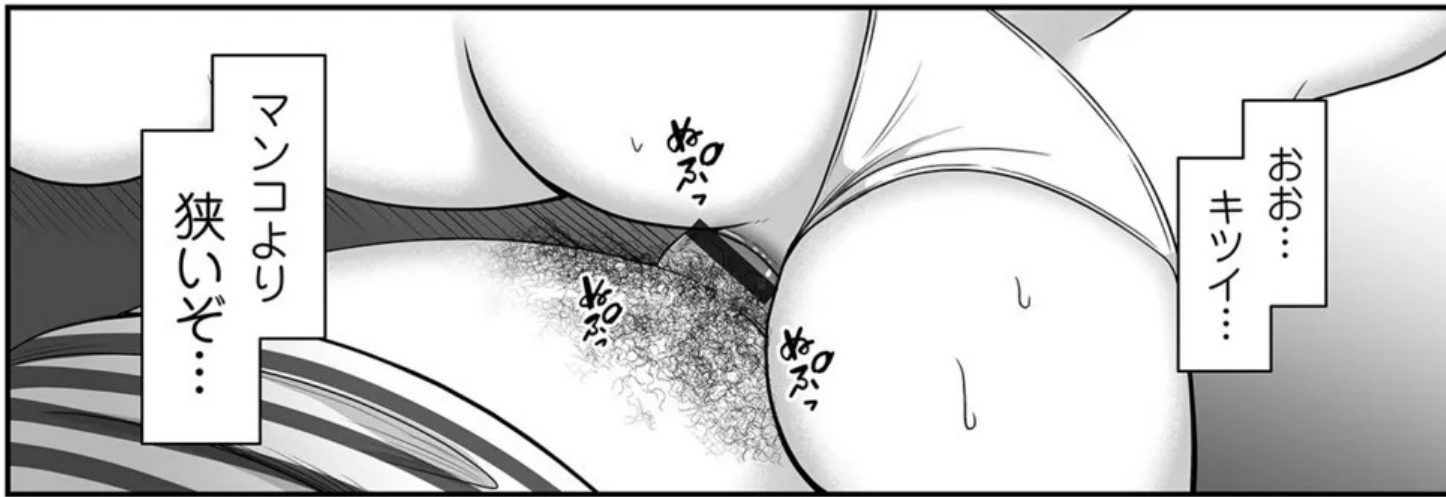


やった！
初アナル挿入！！

払ったよね？

あーっ

はっ



おお…
キツイ…

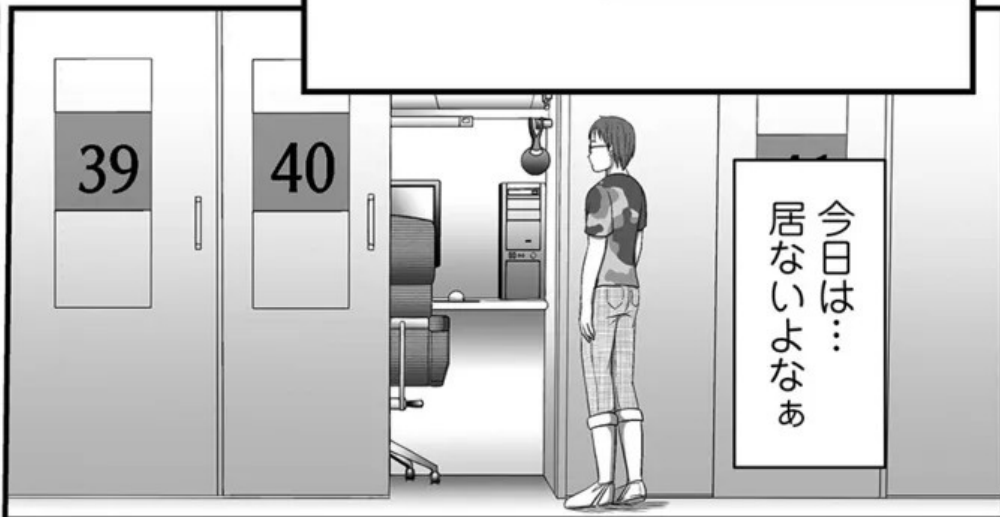
マンコよ
狭いぞ…



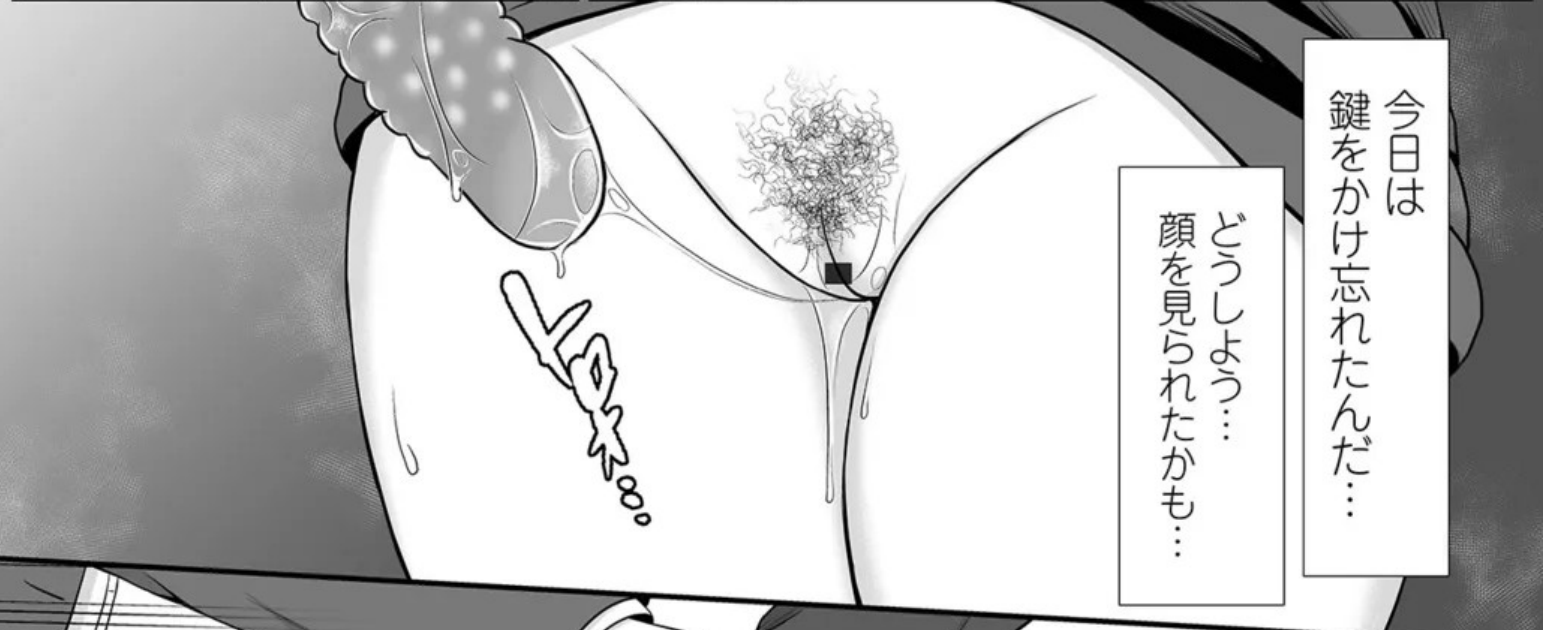
バイブ…はマンコ
チンコはお尻に入って
ナカで擦こすれて
気持ちイイツ♥

さあ…イクぞ
イク…イケ

イケえ!!



◇おわり◇





私のアソコに…

挿れなさい

我慢しなくて
いいのよ？

ほら早…

やっぱりバイブとは
全然違う…ッ♥

く…♥

ククッ

ククッ

プププ…

会社の後輩とセックスしちゃってる

先輩って…会社じゃ僕に厳しいけど

変態 なんですすね…ッ

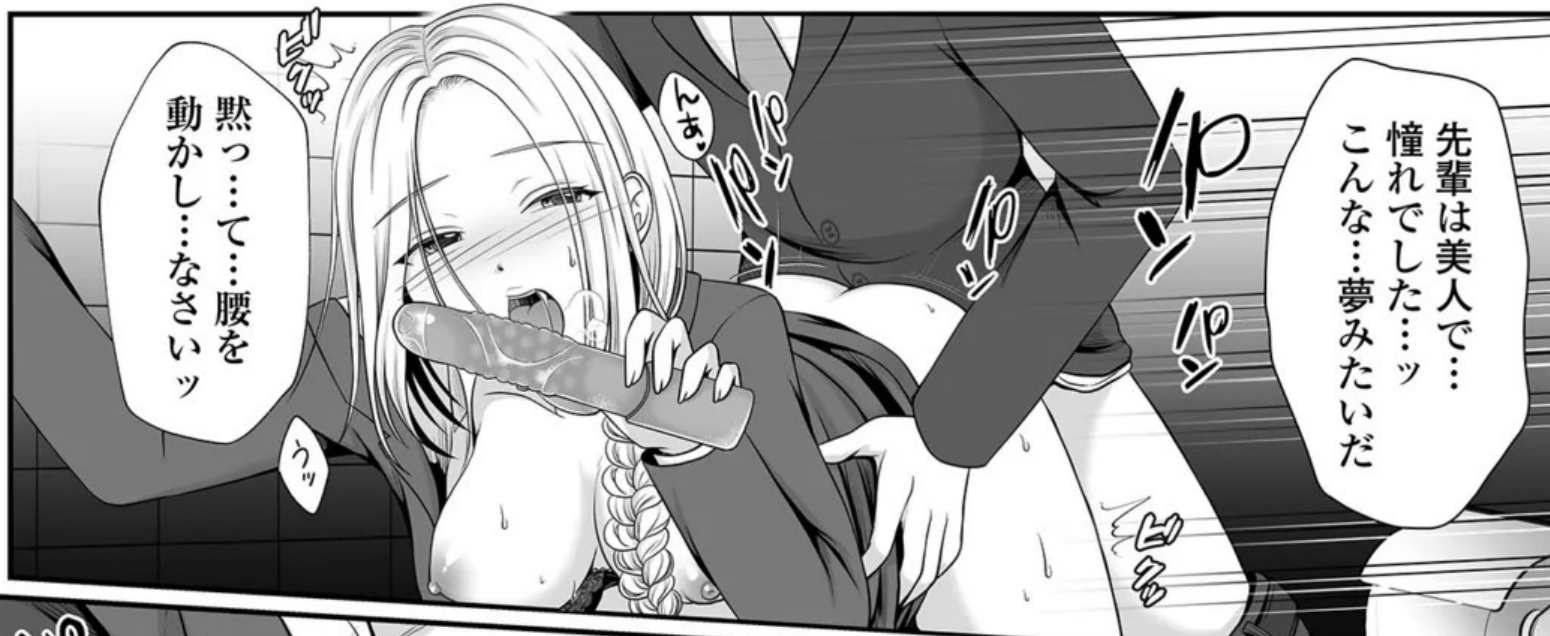
木下先輩ッ…声抑えないと…!

110%

110%

110%

110%

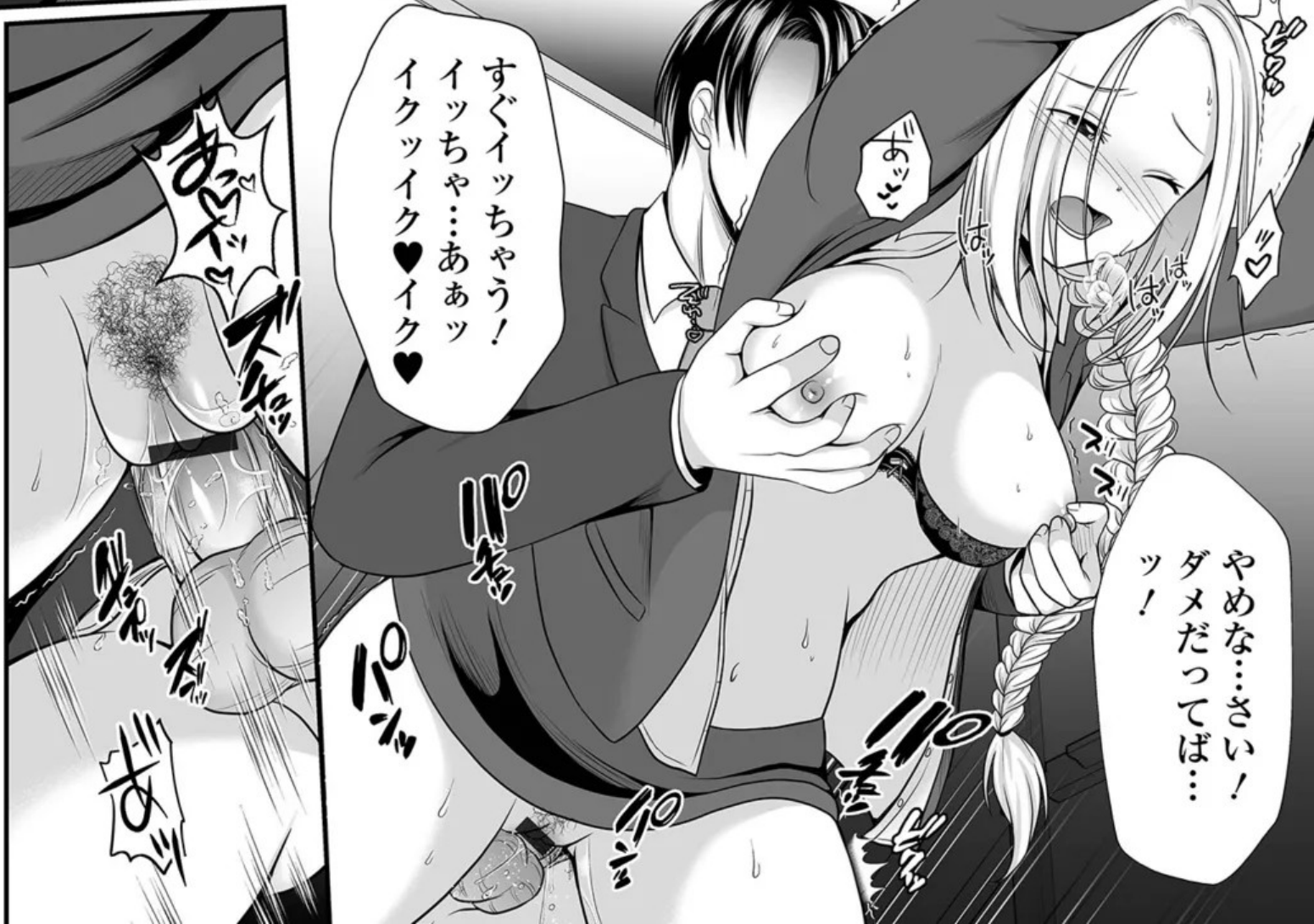


黙っ…て…腰を
動かし…なさいッ

先輩は美人で…
憧れでした…ッ
こんな…夢みたいだ



やッ…!
乳首はダメ!!



すぐイツちやう!
イツちや…ああッ
イクツイク♥イク♥

やめな…さい!
ダメだつてば…
ッ!



イッたつてば…ッ
ちよつと…ッやめ…
てえ…

またイクツ…
イクツ♥イクツ…ちや…

無理ッ…です
…!



もっ…イッて…
外に出してッ

僕もっ…
イキそうですッ
…!

声なんか我慢できない
そんな事どうでもいらへん
気持ちいい…



うっ…
イク!

5回も
イツちやった
…♥

んっう…

…ギョッ

んっ

んっ
んっ
んっ

…ギョッ

ギョ





えっ!?
はあ…

まあまあ
だったわ

ま…っ



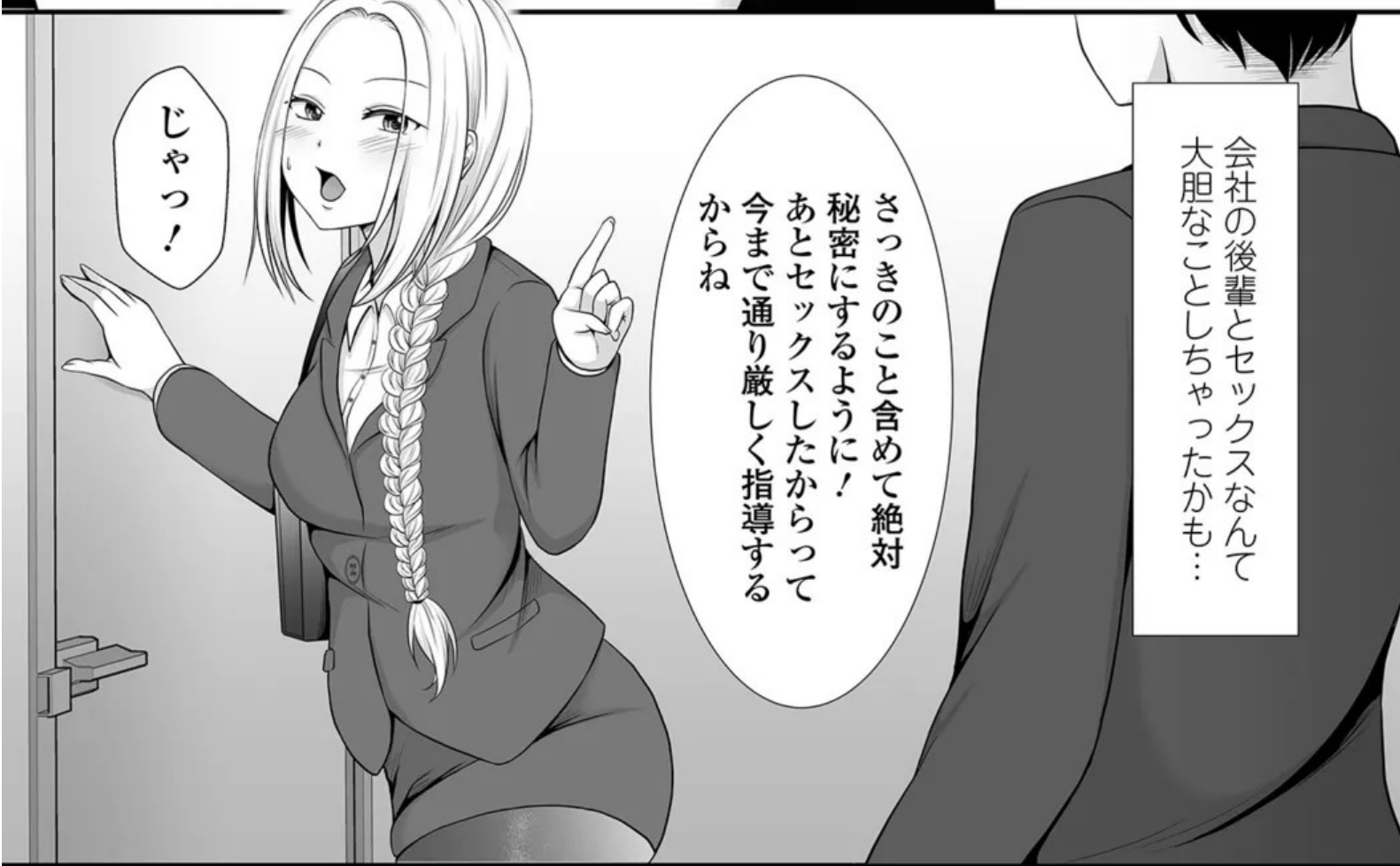
は…っ

は…っ



私は帰るからっ
また明日 会社で
顔を会わせる
ことになるけど…

恥ずかしくなってきた…
早くこの場を立ち去りたい…



じゃっ!

さっきのこと含めて絶対
秘密にするように!
あとセックスしたからって
今まで通り厳しく指導する
からね

会社の後輩とセックスなんて
大胆なことしちゃったかも…



今日もこんな時間まで
ひとりで残業……

毎日疲れるけど……



昨日のセックス思い出すと
ムラムラしてきちゃうな……

誰もいないし
ちよっとだけ……



一回イッたら
やめよう……

会社のオフィスで
オナニーするの
ドキドキしていいかも

っは…

あ…

っはあ…

気持ちよくなって
仕事のストレスなんか
どうでもよくなる…

んうう…

あ…

っは…

井上くんのおちんちん
大きかったなあ…

は…

クリオナだけじゃ
物足りない…

んあ…



ここは職場よ…
やめなさ…



木下先輩… 今度は
こんなところでオナニー
してるんですか？

きゃッ…!
井上くん!?

おぎゃう



どの口が言っ
てるんですか…

自分の指で
満足しましたか？



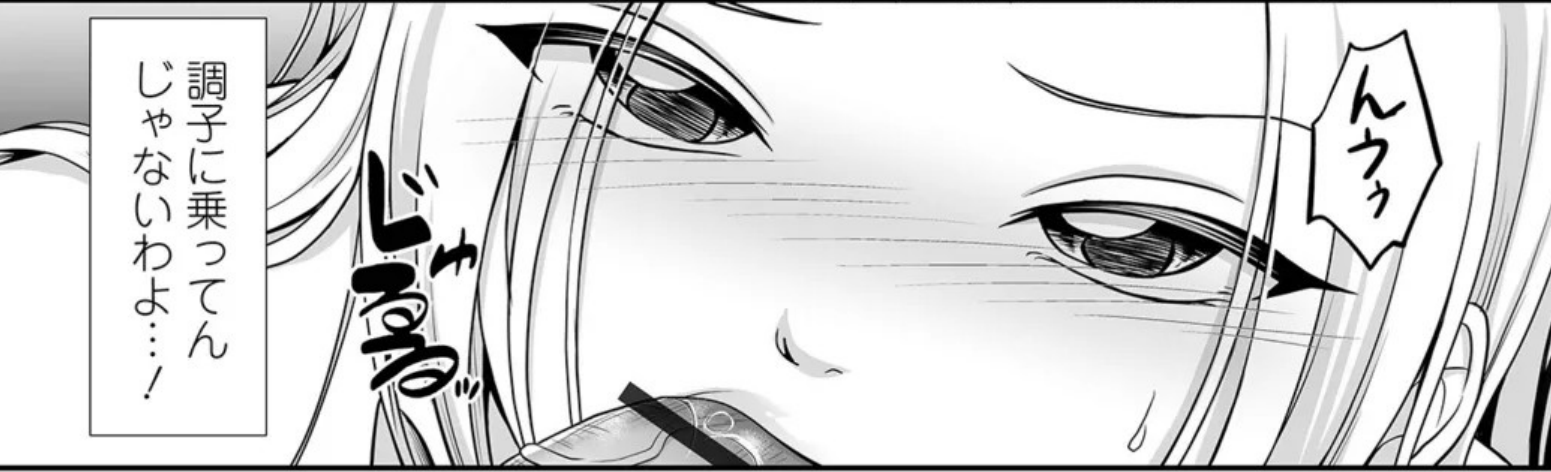
僕に挿れて
欲しいのでは？

ええ…ッ



今日はいつもより
厳しかったですね…

ひゃんッ…



息ができない…ッ

あくッ いい
ですよ先輩！
その調子！！

頭がクラクラ
する…！

出るッ！！
先輩…全部飲んで
くださいッ！

飲み切れなっ
…！

ッは…

あ…ッ

ほっほ





あーっ

ぬるぬる...

乱暴に犯されるのは
どうですかッ!!

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ



あえ
喘いでないで
なんとか言ったら
どうなんですか!!

あーっ

あーっ



好きッ...♥
乱暴に犯される
のが

好き...♥

好き...♥

あーっ



あ……う

びしょ

びしょ

びしょ

っは……

ん……ッ

それじゃ木下先輩
お疲れ様です

乱暴なのが好きてって
バレちゃった……

明日から
どうしよ……

◇おわり◇